

リアルゼミ四国中央

8/26 土 12:30 ~ 16:45 (開場 12:00)

しこちゅ〜ホール 小ホール / ネット中継あり
(四国中央市市民文化ホール)



四国の中心でメディア教育をさげば GIGA しこちゅ〜 × デジタル・シティズンシップ

共催：日本デジタル・シティズンシップ教育研究会 (JDICE) 公益財団法人 KDDI 財団 四国中央市教育委員会

参加無料 (要事前登録) 参加登録はこちらから



会場参加 (定員 200 名)
<https://real3shikoty.peatix.com/>



オンライン参加 (定員 200 名)
<https://online3shikoty.peatix.com/>



JDICE

Japan Digital Citizenship Education Research Group
日本デジタル・シティズンシップ教育研究会

KDDI
KDDI Foundation

リアルゼミ四国中央

四国の中心でメディア教育をさけぶ GIGA しこちゅ〜 × デジタル・シティズンシップ

GIGA スクール構想 3 年目の夏、四国地方のデジタル・シティズンシップ教育の先進自治体、四国中央市にてリアルゼミ・第一弾を開催します。いま、学校・地域に必要なとされている GIGA スクールとデジタル・シティズンシップのありかたについて、共に学びましょう。当日は小学校から高校まで校種を問わず、四国・九州地方より多数の発表をいただきます。また、ジェンダー・バランスからみても重要な女性研究者による鼎談にも注目です。多数のご参加をお待ちしております。

プログラム

(※敬称は略させていただきます)

開会 12:30

挨拶 東 誠 四国中央市 教育長
挨拶 花原 克年 公益財団法人 KDDI 財団 専務理事

対談 GIGA スクール構想は管理職次第
中川 斉史 東みよし町立屋間小学校 校長
豊福 晋平 JDICE 共同代表理事 / 国際大学 GLOCOM 主幹研究員・准教授

GIGA スクールも 3 年目に入り、日常的に活用する学校とそうでない学校との二極化が進んでいます。なぜ、そのような違いがはっきりしてきたのか、格差を認識しつつも現場に無理のない展開を図るには、どのような方策が考えられるのか、比較的上手くいっている事例では、どのような立場の人々がどんな動きをしてきたのか、今後どのような展開に期待したいか、じっくりお話ししたいと思います。

授業実践 つなごう 認め合おう 支え合おう ～デジタル社会を生きる子どもたちのためにできること～
岡田 真澄 四国中央市立川之江小学校 教諭

今年度の本校の取組（授業実践、校内研修、保護者啓発、他校への発信）について、話をする予定です。授業については、4 年【オンライン上でのコミュニケーション】の実践を詳しく伝えたいと思います。また、本校は今年度、市学校人権・同和教育研究大会で研究授業を行います。そこで、デジタル・シティズンシップ教育を軸にして授業を考え、他校に発信していけるように取り組んでいることをお話しできればと思います。

ライトニング メディア教育主任ですが…新しく赴任したばかりなので何から手をつけていいのやら…
～たぶん、普通の学校です～
増井 泰弘 丸亀市立飯山北小学校 教諭

なかなか進まない情報モラル教育…気がつけば周回遅れ…GIGA スクール構想による 1 人 1 台端末環境の実現…学校でどう活用する？ 授業では？ 休み時間は？ 持ち帰りは？ 待ったなし！！香川でデジタル・シティズンシップ教育を提唱してもう何年経つの？ なかなか広まらない現状…さてどうしたものか…学校現場で、家庭で、問題続出。まさに泥縄…モグラたたき状態。さあ、今からでも遅くない。デジタル・シティズンシップ教育ははじめませんか！！

ライトニング デジタルシティズンシップの授業を行ってみて
内田 貫太 四国中央市立中曾根小学校 教諭

デジタル・シティズンシップの授業を昨年・今年と行ってみました。その授業で感じたことや子どもたちの感想をお伝えできたらと思います。よろしく願います。

ライトニング 豊岡小の挑戦～できることからやってみよう～
東 孝憲 四国中央市立豊岡小学校 教諭

昨年度今度先生に指導していただいた学級（現5年生）の変容について：本学級は昨年度は情報機器を使用してゲーム等をしている時間がとても長く、上手にメディアと付き合えているとは言えなかった。しかし、自分を見つめ直すことで、少しずつ変容してきている。これまでの成果と課題を紹介したい。また、本校での全校的な取組に加え、現在私が受け持つ1年生での実践を紹介したい。

休憩①～ 14:25

授業実践

初めてのデジタルシティズンシップ教育

鈴木 孝迪 四国中央市立金生第一小学校 教諭

四国中央市立金生第一小学校の第3学年で、初めてのデジタルシティズンシップ教育を実施しました。3年生では、自分に貸与されたクロームブックの様々な機能を学習に使い始めています。クロームブックを活用してできることも増えてきました。また、クロームブック以外にもゲーム機やスマホ等でインターネットを利用するようになります。その反面、困った事態にも出会います。オンラインで行動する3つのステップとして「一休み、考える、尋ねる」を身に付け、活用していく、その端緒としての授業実践を紹介します。

ライトニング

高松中央高校における DC 的 ICT オリエンテーション

佐藤 昌大 高松中央高等学校 教諭

高松中央高校は偏差値 39 がボリュームゾーンの高校である。底辺校では ICT の導入は難しいと言われるが、本校では導入 2 年目で決して失敗していない。そんな本校で実際に行なっている新入生に向けた ICT オリエンテーションについて紹介する。

ライトニング

地域企業の魅力を生徒が発信するプロジェクトの事例紹介

合田 意 大手前高松中学・高等学校 教諭

JA 香川県の産直で地産地消を促すための POP や動画を生徒が作って発信した取り組みと、中小企業家同友会と連携して、地域の中小企業の魅力を発信するための動画を作成した取り組みについて事例を紹介しします。

ライトニング

生成系 AI は学校をどう変えるか？

和田 誠 愛光中学・高等学校 教諭

GIGA スクール構想により ICT 端末が全国の学校に整備され、授業改善や校務改善が求められるようになりましたが、ChatGPT などの生成系 AI の登場により、次のフェーズに入ったように感じています。AI の力を借りながら、個別最適な学びや働き方改革を進めるための方策を迷いながら考えている私の日常を紹介したいと思います。

休憩②～ 15:30

トーク

GIGA 推進のポイント ～研修と実践から～

河田 祥司 高松市総合教育センター 研修係長

GIGA 推進の秘訣の一つは、外の風を学校に入れること。その仕掛けや仕組みについて研修等の視点からお話しします。

トーク

ICT を活用し新しい時代を生きる児童の育成をめざす学校経営

～「百道浜小スタイル」のアップデート+の取組～

酒井 美佐緒 福岡市立百道浜小学校 校長

GIGA スクール構想により実現された 1 人 1 台端末の環境を活用し、子どもたちの新たな学びの構築のために、よりよい使い手としての力を育む DC 教育に取り組んでいる姿をお話します。

鼎談

女性実践者が考えるメディア教育の未来

勝見 慶子 学校法人エンゼル学園 子育て支援センター長

今度 珠美 JDICE 副代表理事 / 一般社団法人 メディア教育研究室 代表理事

林 一真 JDICE 理事 / 名古屋市立大坪小学校 教諭

メディアデビューでありメディア教育スタートの幼児教育、日本と米国ではどんなふう違う？ 幼児～小学校期にはどんなアプローチが必要・有効だろうか。保護者にはどう伝える？

終了

16:45

日本デジタル・シティズンシップ教育研究会について

JDICE (Japan Digital Citizenship Education Research Group) 日本デジタル・シティズンシップ教育研究会は、世界的にもデファクトになりつつある「デジタル・シティズンシップ教育」を日本国内で普及定着させるため、2019年研究同人により結成されました。本会は調査研究・教材開発・講演・研修・広報等を積極的にすすめています。最新情報はこちらの研究会サイトをご覧ください。 <https://jdice.org/>



主な出版物・教材等

デジタル・シティズンシップ：コンピュータ1人1台時代の善き使い手をめざす学び，大月書店（2020）
デジタル・シティズンシップ プラス：やってみよう！創ろう！善きデジタル市民への学び，大月書店（2022）
はじめよう！デジタル・シティズンシップの授業：善きデジタル市民となるための学び，日本標準（2023）
子どもの未来をつくる人のためのデジタル・シティズンシップ・ガイドブック for スクール，教育開発研究所（2023）

GIGA スクール時代のテクノロジーとメディア～デジタル・シティズンシップから考える創造活動と学びの社会化
経済産業省「未来の教室」STEAM ライブラリ（コマ1～8・解説編）（2021）
国際大学 GLOCOM & NEP GLOCOM Full プロジェクト（コマ9～10）（2023）
<https://full-glocom.jp/resources#theme1>



家庭で学ぶデジタル・シティズンシップ

総務省「令和4年度 偽・誤情報等の情報流通環境の実態把握及び啓発施策の在り方等に関する調査研究の請負」
みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社・国際大学 GLOCOM・NEP（2023）
<https://full-glocom.jp/resources/theme2#theme2>



リアルゼミ四国中央

四国の中心でメディア教育をさげぶ GIGA しこちゅ～ デジタル・シティズンシップ

共催 日本デジタル・シティズンシップ教育研究会（JDICE）・公益財団法人 KDDI 財団・四国中央市教育委員会
日時 2023年8月26日 12:30～16:45（開場 12:00）
場所 しこちゅ～ホール（小ホール）ネット中継あり
〒799-0113 愛媛県四国中央市妻鳥町 1830-1 ☎ 0896-59-4510
<https://shikochuhall.jp/> 駐車場あり 350 台

参加方法 オンラインにて事前にご登録ください（現地参加・オンライン参加 いずれも無料）
会場参加（定員 200 名）
<https://real3shikoty.peatix.com/>
オンライン参加（定員 200 名）
<https://online3shikoty.peatix.com/>

交通のご案内 車：三島川之江 IC 下車 400m 約 1 分
JR：JR 伊予三島駅または JR 川之江駅からバスで、しこちゅ～ホール北バス停下車、徒歩約 5 分
高速バス：三島・川之江インターバス停下車 徒歩約 10 分



JDICE

Japan Digital Citizenship Education Research Group
日本デジタル・シティズンシップ教育研究会

お問い合わせ：日本デジタル・シティズンシップ教育研究会 JDICE
contact@jdice.org